

問合わせ先

第十一管区海上保安本部

海洋情報調査課長 鈴木 晃

TEL 098-876-0118 (内線 2510)

第十一管区海上保安本部

平成19年4月23日

残波・名城・阿波連ビーチ付近の流況調査結果

～マリンレジャーでは風と沖合の流れにも注意～

マリンレジャー等で賑わう残波ビーチ、名城ビーチ及び渡嘉敷島阿波連ビーチ付近海域において、大潮の低潮（干潮）を挟んだ時間帯に実施した急潮流観測の結果をインターネットで提供します。

マリンレジャー等を楽しむ際にはその場の海の状況だけでなく、風による流れの変化、沖合の速い流れにも注意して、事故の起きないように心がけましょう。

掲載情報

各観測海域について、漂流ブイ等を用いて海の流れの様子（流れる方向や流れる速さ）を観測した結果を閲覧することが出来ます。

イノー（礁池）内などのビーチで遊ぶ時の注意点

強風、波・うねりが高い時は危険です。気象の変化に注意しましょう。

夢中になっているうち満ちた海に取り残されることのないよう気を付けましょう。

思わぬところに深みがあるので十分注意しましょう。

リーフカレントという沖への急な流れでリーフ外に流されないよう気を付けましょう。

リーフ外には強い流れがありますので、気を付けましょう。

ハブクラゲなどの危険な生物に注意！

立ち入り禁止や潮干狩り禁止場所には入らないでください。

海の満ちひきについては下記インターネットの潮汐推算及びイノーカレンダーをご覧ください。

*イノーとは、海岸から波が砕けるサンゴ礁のへりのたかまりまでの浅い海のことです。

インターネットの掲載場所

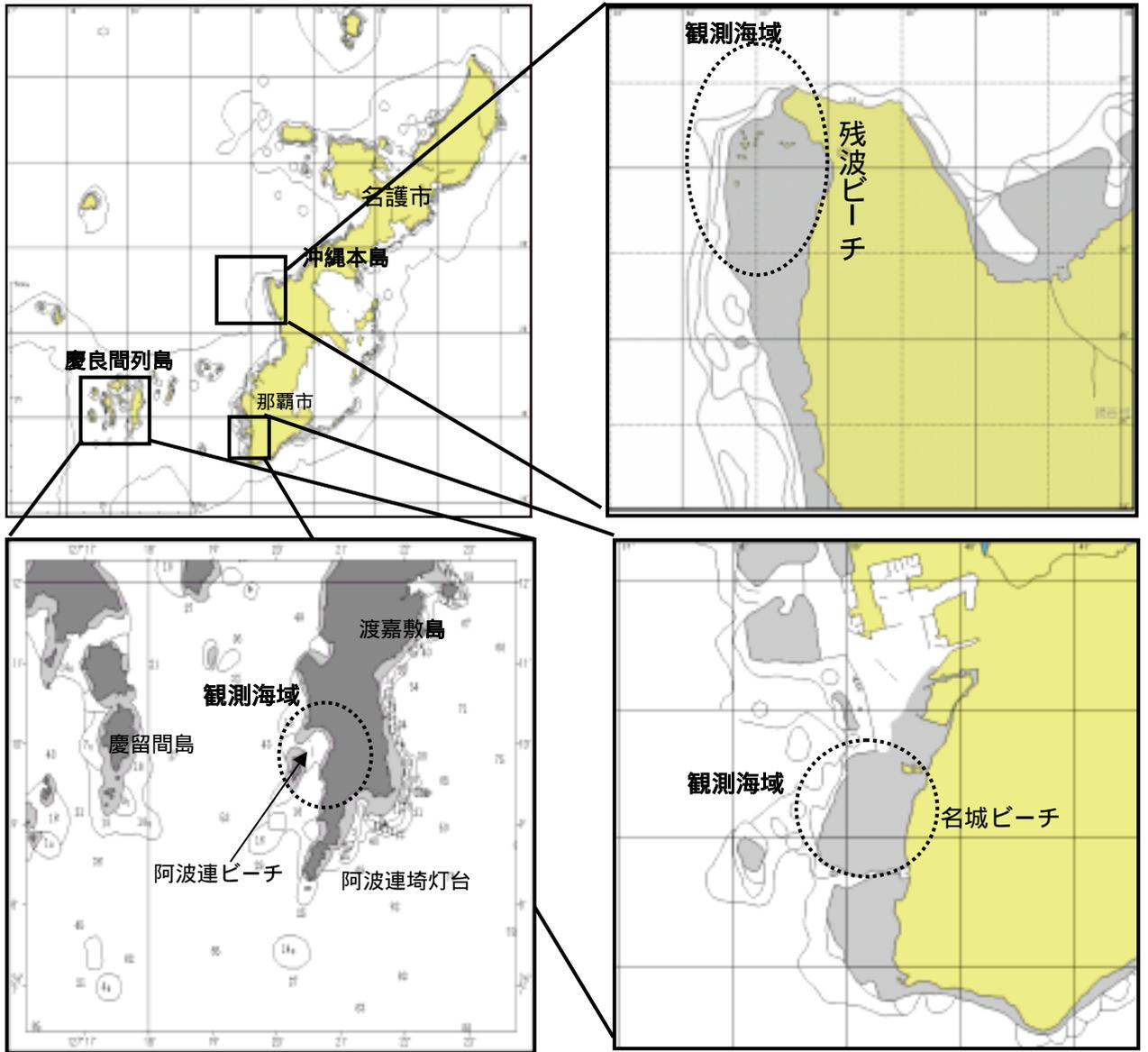
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/index.html> より、

海の様子 観測報告

潮汐推算

イノーカレンダー

観測海域図



残波ビーチ付近流況調査（8月21～22日）

観測は、高低潮の差が大きく速い流れが起こりやすい大潮時に行いました。

詳細は[報告書](#)へ

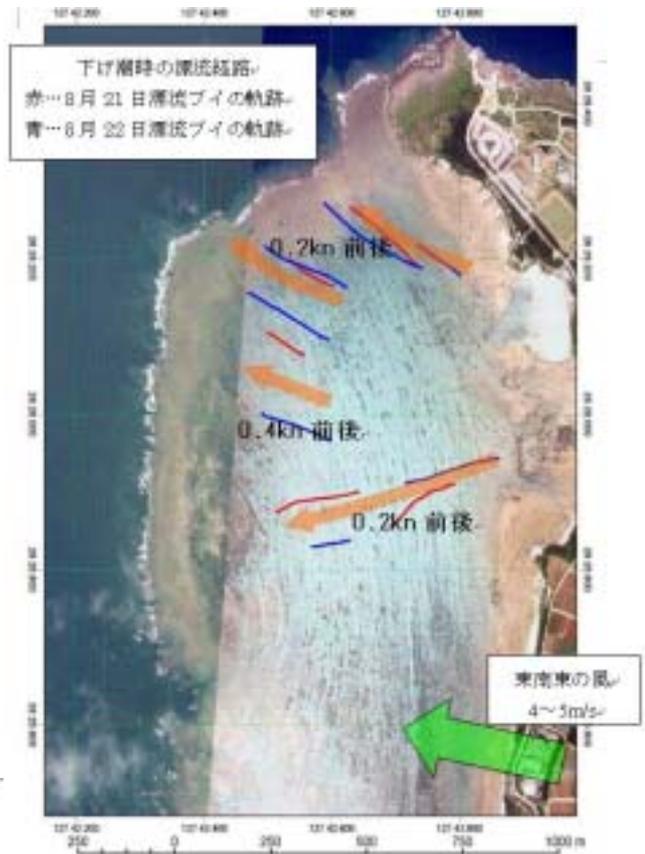
観測結果

観測期間中の風は東寄りの風約5mでした。

漂流ブイの動き（2個のブイを複数回流しました）を示しました。

- ブイは、風の影響もあって岸からリーフの切れ目に向かって約0.2～0.4kn(単位:ノット)の速さで西方へ流れました。

* 0.1 kn は、10分に約30m 流される速さです。（1kn とは、1時間に1852m 流される速さです。）



今回の観測では、2日間ともに風の影響を受けた流れでした。風が強い時は、その影響を受けやすく、風下方向への流れが発生しやすいと思われます。マリンレジャーの際には、海の状況に加えて風の向きや強さにも注意が必要です。

言葉の説明

上げ潮...低潮（干潮）から高潮（満潮）までの、海面が次第に上昇している間をいいます。

下げ潮...高潮（満潮）から低潮（干潮）までの、海面が次第に降下している間をいいます。

名城ビーチ付近流況調査（4月27日、8月23日）

観測は、高低潮の差が大きく速い流れが起こりやすい大潮時に行いました。

詳細は[報告書](#)へ

観測結果

4月27日は、北西寄りの風4～5mでした。

漂流ブイの動き（2個のブイを複数回流しました）を示しました。

- 上げ潮時のブイは、約0.2kn(単位:ノット)の速さで南東方へ流れ海岸に漂着しました。

* 0.2 kn は、10分に約60m 流される速さです。（1kn とは、1時間に1852m 流される速さです。）

8月23日は、東寄りの風4～5mでした。

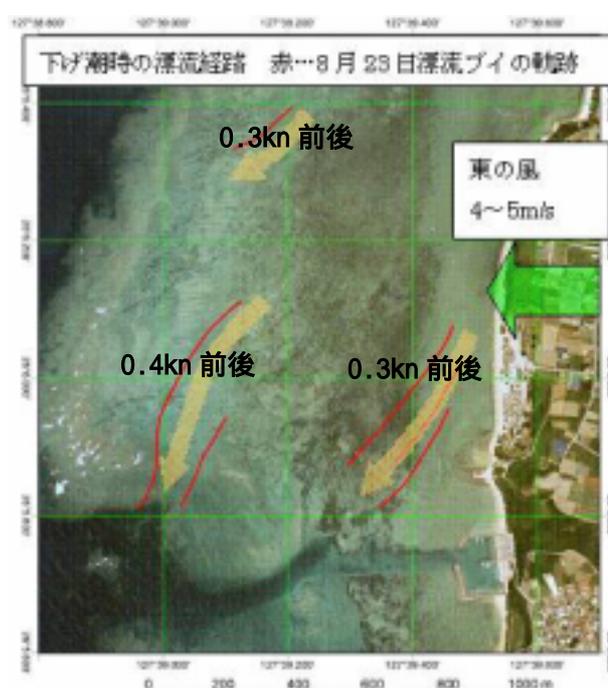
- 下げ潮時は、上げ潮時よりもやや速く、約0.3～0.4knで、リーフの切れ目に向かって南西方へ流れました。

今回の観測では、2日間ともに風の影響を受けた流れでした。風が強い時は、その影響を受けやすく、風下方向への流れが発生しやすいと思われます。また、珊瑚礁の外側の沖合では、約2knの非常に速い流れ(上げ潮時には北方向・下げ潮時には南方向)が観測されている事から、マリンレジャーの際には、海の状況に加えて風の向きや強さ、沖合の流れにも注意が必要です。

言葉の説明

上げ潮...低潮（干潮）から高潮（満潮）までの、海面が次第に上昇している間をいいます。

下げ潮...高潮（満潮）から低潮（干潮）までの、海面が次第に降下している間をいいます。



渡嘉敷島阿波連ビーチ付近流況調査（10月10～11日、23～24日）

観測は、高低潮の差が大きく速い流れが起こりやすい大潮時に行いました。

詳細は[報告書](#)へ

観測結果

観測期間中、概ね、10日は東寄りの風4m、11日は北東寄りの風4～5m、23日は北よりの風4m、24日は北東寄りの風6～7mでしたが、風向はやや不安定でした。

漂流ブイの動き（3～4個のブイを複数回流しました）を示しました。

- 下げ潮時のブイは、約0.2～0.5kn(単位:ノット)の速さで阿波連ビーチと離島（ハルジマ）間の水路から南方へ抜ける流れが観測されました。また、離島と阿波連ビーチを挟む水路では比較的速い流れが観測され、特に離島よりでは、1kn近い流れが観測されました。

* 0.1 kn は、10分に約30m流される速さです。（1knとは、1時間に1852m流される速さです。）

- 上げ潮時のブイは、下げ潮時の流れと概ね逆で、約0.2～0.7knの速さで阿波連ビーチと離島間の水路を西方へ抜ける流れが観測されました。

今回の観測では、同海域のリーフ外の沖合において、複雑な方向に約2knの非常に速い流れが観測されています。マリンレジジャーの際には、海の状況や、風の向き・強さに十分な注意が必要です。

言葉の説明

上げ潮...低潮（干潮）から高潮（満潮）までの、海面が次第に上昇している間をいいます。

下げ潮...高潮（満潮）から低潮（干潮）までの、海面が次第に降下している間をいいます。

